

令和 6 年 1 2 月 1 0 日

洞爺湖町議会令和 6 年 1 2 月会議
教 育 長 行 政 報 告

番 号	件 名
-----	-----

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 小中一貫教育の導入に向けた教育講演会の開催について |
| 2 | とうや湖スポーツまつり 2024 の実施について |
| 3 | 文化祭の開催について |
| 4 | ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアーについて |
| 5 | 洞爺湖芸術館特別展の開催について |
| 6 | 各種事務事業の取組状況について |

1 小中一貫教育の導入に向けた教育講演会の開催について

1 1 月 9 日（土）教育委員会主催による、小中一貫教育の導入に向けた本年度 2 回目の教育講演会を洞爺湖文化センターで開催しました。

講演会の講師、室蘭市立室蘭西中学校校長 山田誠一 氏により、「義務教育学校 9 年間の学びに向けて～」をテーマに講演いただき、前任校であります安平町立早来学園の事例を通じて、義務教育学校 9 年間の学びの重要性やその成果について具体的にお話をいただきました。また、地域と学校がどのように連携し、子供たちの成長にとって最良の教育環境を整えていくべきかという視点で、多くの示唆を得ることができた大変有意義な時間となりました。

講演会には約 50 名の参加があり、参加者は講師の話に真剣に聴き入り、小中一貫教育への理解を深める機会となりました。

なお、講演会の開催にあたっては町ホームページの他、小中学校保護者への周知を行うとともに、併せて小中一貫教育の導入に関するアンケートも、インターネットで回答できるよう周知しております。

教育委員会としましては、これまでのアンケート調査結果及び今回のアンケート調査結果も参考としながら、今後、小中一貫教育の導入を目指した取り組みを進めてまいります。

2 とうや湖スポーツまつり 2024 の実施について

10 月 14 日（月）、虻田テニスコート及びその周辺を会場に「とうや湖スポーツまつり 2024」が行われました。

スポーツまつりは、スポーツの日にちなんで、スポーツに親しみ、健康増進を図ろうと洞爺湖町体育協会など各関係団体が実行委員会を組織して行われました。

当日はさわやかな秋晴れのもと、小学生から高齢者まで 52 名が参加し、マラソンやウォーキングのほか、誰もが気軽に楽しめるニュースポーツ「モルック」大会などを実施し、スポーツの日を楽しみました。

3 文化祭の開催について

町教育委員会との共催により「洞爺湖町総合文化祭」が、ステージ部門を10月13日に洞爺湖文化センターを会場とし、展示部門を10月26日～27日にあぶた体育館、また吹奏楽定期演奏会を11月9日に虻田ふれ合いセンターを会場に開催され、合わせて約760名の町民の方々にご覧いただきました。

また、洞爺地区では「洞爺湖町民文化祭」が、展示部門を11月3日～5日、芸能部門を11月23日、いずれも洞爺総合センターを会場として開催され、合わせて約540名の町民の方々にご覧いただきました。

両文化祭は、洞爺湖町文化団体協議会並びにとうや文化協会の会員の皆様をはじめ、日頃、創作活動に励んでおられる方々の発表の場として盛会のうちに終了いたしました。

4 ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアーについて

洞爺湖町と香川県三豊市の友好都市提携による小学生の交流事業「ふるさと・ふれあいフレンドリーツアー」は、とうや小学校及び虻田小学校の6年生と引率者を合わせた16名の訪問団が11月22日から25日までの4日間、三豊市を訪問しました。

訪問団一行は、初日に表敬訪問のため三豊市の豊中庁舎を訪れ、職員の温かい出迎えを受け、翌日は、三豊市の6年生と対面式を行った後、瀬戸大橋記念公園や人形浄瑠璃の見学、3日目には金刀比羅宮での散策やみかん狩り、うどんづくり体験などを行いました。北海道ではできない体験をし、三豊市の子どもたちとの友情の輪を広め、絆を深めてまいりました。

5 洞爺湖芸術館特別展の開催について

洞爺湖芸術館におきまして、10月16日から11月30日まで秋特別展「野生の学舎『いのちのかたち』」を開催しました。

展示された作品は、野生の学舎がワークショップを通して子供たちとともに作り上げたもので、洞爺湖で採取できる自然の素材を顔料として描いた大型作品や、版画、写真など、数多くの作品を展示しました。

また、10月22日にはとうや小学校児童も参加して芸術館前

庭にモニュメントを完成させ、11月15日には洞爺湖芸術館友の会主催により砂澤涼子氏と野生の学舎を主宰するアーティスト新井祥也氏との対談も行うなど、展示だけではなく多くの方々に楽しんでもいただける特別展となり、開催期間は約950名の方々にご来場をいただきました。

6 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) 洞爺湖子ども芸術文化フェスティバルの開催について

昨年度に引き続き文化庁の事業採択を受け、11月8日（金）芸術文化フェスティバル実行委員会の主催により、公営財団法人北海道演劇財団を招き「地面に生えた毛」の公演を町内の小・中学生270名が鑑賞いたしました。

児童生徒が実際に優れた演劇鑑賞に触れる機会が少ないなかで、この度の鑑賞を通して、子供たちの演劇や表現に対する興味が広がり、実演を鑑賞することで、舞台芸術の奥深さや魅力を感じ、豊かな心や感性、創造性をはぐくむ機会となったと感じております。今後も、優れた音楽、演劇、舞踊、伝統芸能等さまざまな体験を通じて、子ども達の発想力の育成などに取り組んでまいります。